

## 当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信/海外/債券
信託期間	信託期間は2007年6月25日から2020年4月21日まで(線上償還決定前は無期限)です。
運用方針	投資信託証券への投資を通じて、日本を除く先進国の高格付高金利債券に加え、現地通貨建て新興国ソブリン債券への分散投資により、安定したインカムゲインを確保しつつ、投資信託財産の中長期的な成長をはかることをめざして運用を行います。
主要運用対象	以下の投資信託証券を主要投資対象とします。 1. FOFs用世界高格付インカム債券ファンド(適格機関投資家専用) 2. GIM FOFs用新興国現地通貨ソブリン・ファンドF(適格機関投資家専用)
組入制限	投資信託証券への投資割合には制限を設けません。 株式への直接投資は行いません。 外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。
分配方針	原則として、毎月5日(休業日の場合は翌営業日)に決算を行い、毎決算時に安定した分配を行うことを目指します。 分配対象額は、経費控除後の繰越分を含めた配当等収益及び売買益(評価益を含みます。)等の全額とします。 年4回(3月、6月、9月、12月)の決算時には、売買益を配当等収益に加算して分配(以下「ボーナス分配」といいます。)することを目指します。 分配金額については、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行わないことがあります。 売買益が確保できた場合でも、基準価額水準、市況動向等を勘案して、ボーナス分配を行わないことがあります。

## 償還金のお知らせ

1万口当たり償還金

6,756円19銭

# 世界ハイインカム債券オープン (毎月決算型) (愛称:インカムチョイス)

## 償還報告書(全体版)

第149期(決算日 2020年 1月6日) 第152期(決算日 2020年 4月 6日)  
第150期(決算日 2020年 2月5日) 第153期(償還日 2020年 4月21日)  
第151期(決算日 2020年 3月5日)

## 受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚くお礼申しあげます。さて、当ファンドはこのたび、投資信託約款の規定に基づき、線上償還いたしました。ここに謹んで設定以来の運用状況と償還内容をご報告いたしますとともに、受益者のみなさまのご愛顧に対しまして厚くお礼申しあげます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますよう、お願い申しあげます。

## 三井住友トラスト・アセットマネジメント株式会社

〒105-0011 東京都港区芝公園一丁目1番1号

ホームページ <https://www.smtam.jp/>

- 口座残高など、お客様のお取引内容についてのお問い合わせお取引のある販売会社へお問い合わせください。
- 当償還報告書についてのお問い合わせ  
フリーダイヤル:0120-668001  
(受付時間は営業日の午前9時~午後5時です。)

【本償還報告書の記載について】

- ・基準(償還)価額および税込分配金は1万口当たりで表記しています。
- ・原則として、数量、額面、金額の表記未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しています。
- ・一印は、組入、異動等の該当がないことを示します。
- ・設定日の基準価額は当初設定価額を、純資産総額は当初設定元本を記載しています。
- ・指數に関する著作権等の知的財産権およびその他の一切の権利は指數の開発元もしくは公表元に帰属します。

## 設定以来の運用実績

作成期	決算期	基準額 (分配落)	価額				投資組入比率	信託証券比率	純資産額
			税分	配込	期騰落	中率			
第1	設定日(2007年6月25日)	円 10,000		円 —		% —		% —	百万円 2,897
	第1期(2007年9月5日)	9,361		52		△5.9		97.4	9,694
	第2期(2007年10月5日)	9,813		52		5.4		98.9	11,326
	第3期(2007年11月5日)	9,858		52		1.0		98.8	12,385
	第4期(2007年12月5日)	9,377		52		△4.4		98.7	12,476
第2	第5期(2008年1月7日)	9,305		52		△0.2		96.6	13,209
	第6期(2008年2月5日)	9,200		52		△0.6		99.1	13,404
	第7期(2008年3月5日)	9,021		52		△1.4		98.6	13,544
	第8期(2008年4月7日)	8,899		52		△0.8		99.7	13,781
	第9期(2008年5月7日)	9,040		52		2.2		98.9	14,240
	第10期(2008年6月5日)	9,050		52		0.7		98.8	14,312
第3	第11期(2008年7月7日)	9,090		52		1.0		99.1	14,545
	第12期(2008年8月5日)	9,324		52		3.1		99.1	15,065
	第13期(2008年9月5日)	8,791		52		△5.2		98.9	14,470
	第14期(2008年10月6日)	8,099		52		△7.3		98.4	14,110
	第15期(2008年11月5日)	6,754		45		△16.1		98.9	11,720
	第16期(2008年12月5日)	6,374		38		△5.1		99.0	11,042
第4	第17期(2009年1月5日)	6,555		38		3.4		98.5	11,339
	第18期(2009年2月5日)	6,026		30		△7.6		98.7	10,386
	第19期(2009年3月5日)	6,334		30		5.6		98.6	10,849
	第20期(2009年4月6日)	6,988		30		10.8		98.6	11,880
	第21期(2009年5月7日)	6,971		30		0.2		99.3	11,769
	第22期(2009年6月5日)	7,154		30		3.1		98.6	11,932
第5	第23期(2009年7月6日)	7,096		30		△0.4		98.7	11,611
	第24期(2009年8月5日)	7,397		30		4.7		98.9	11,954
	第25期(2009年9月7日)	7,132		30		△3.2		99.0	11,311
	第26期(2009年10月5日)	7,012		30		△1.3		98.5	10,896
	第27期(2009年11月5日)	7,127		30		2.1		98.3	10,679
	第28期(2009年12月7日)	7,176		30		1.1		99.0	10,375
第6	第29期(2010年1月5日)	7,322		30		2.5		99.2	10,290
	第30期(2010年2月5日)	7,107		30		△2.5		98.9	9,634
	第31期(2010年3月5日)	6,964		30		△1.6		99.0	9,279
	第32期(2010年4月5日)	7,470		30		7.7		99.0	9,558
	第33期(2010年5月6日)	7,472		30		0.4		99.1	9,352
	第34期(2010年6月7日)	6,928		30		△6.9		99.3	8,448

作成期	決算期	基準 (分配落)	価額				投資信託証券組入比率	純資產額
			税分	配込金	期騰落	中率		
第7	第35期(2010年7月5日)	円	円		%	△3.9	%	百万円 7,688
	6,631	30					99.3	
	第36期(2010年8月5日)	6,822	30		3.3		99.6	7,690
	6,694	30					99.1	7,295
	第38期(2010年10月5日)	6,908	30		3.6		99.1	7,181
	6,842	30					99.5	6,887
第8	第40期(2010年12月6日)	6,731	30		△1.2		100.0	6,545
	第41期(2011年1月5日)	6,655	30		△0.7		97.7	6,232
	6,611	30					100.1	5,809
	第43期(2011年3月7日)	6,683	30		1.5		99.8	5,612
	6,949	30					99.7	5,540
	第45期(2011年5月6日)	6,978	30		0.8		101.0	5,366
第9	第46期(2011年6月6日)	6,905	30		△0.6		99.8	5,139
	第47期(2011年7月5日)	6,889	30		0.2		99.4	4,893
	6,748	30					99.9	4,624
	第49期(2011年9月5日)	6,583	30		△2.0		99.7	4,383
	第50期(2011年10月5日)	5,896	30		△10.0		99.2	3,797
	第51期(2011年11月7日)	6,274	30		6.9		99.7	3,865
第10	第52期(2011年12月5日)	6,102	30		△2.3		99.2	3,604
	第53期(2012年1月5日)	5,993	30		△1.3		99.4	3,441
	6,215	30					99.7	3,421
	第55期(2012年3月5日)	6,702	30		8.3		99.2	3,555
	6,672	30					99.6	3,339
	第57期(2012年5月7日)	6,463	30		△2.7		99.9	3,181
第11	第58期(2012年6月5日)	5,964	30		△7.3		99.7	2,886
	第59期(2012年7月5日)	6,250	30		5.3		99.3	2,962
	6,152	30					99.1	2,854
	第61期(2012年9月5日)	6,195	30		1.2		99.9	2,798
	6,307	30					99.1	2,754
	第63期(2012年11月5日)	6,440	30		2.6		99.5	2,739
第12	第64期(2012年12月5日)	6,590	30		2.8		99.7	2,723
	第65期(2013年1月7日)	7,047	30		7.4		99.0	2,847
	7,464	30					99.3	2,935
	第67期(2013年3月5日)	7,370	30		△0.9		99.5	2,860
	7,294	30					100.6	2,722
	第69期(2013年5月7日)	7,811	10		7.2		99.5	2,846
	第70期(2013年6月5日)	7,590	10		△2.7		99.4	2,596

作成期	決算期	基準 (分配落)	価額				投資信託証券組入比率	純資產額
			税分	配込金	期騰	中落率		
第13	第71期(2013年7月5日)	円	円	10		%	%	百万円
		7,270	7,270	10	△4.1		99.8	2,437
	第72期(2013年8月5日)	7,235	7,235	10	△0.3		99.5	2,330
	第73期(2013年9月5日)	7,077	7,077	10	△2.0		99.7	2,241
	第74期(2013年10月7日)	7,261	7,261	10	2.7		99.6	2,243
	第75期(2013年11月5日)	7,366	7,366	10	1.6		99.1	2,246
第14	第76期(2013年12月5日)	7,488	7,488	10	1.8		99.0	2,165
	第77期(2014年1月6日)	7,663	7,663	10	2.5		98.4	2,104
	第78期(2014年2月5日)	7,239	7,239	10	△5.4		99.0	1,947
	第79期(2014年3月5日)	7,451	7,451	10	3.1		99.2	1,981
	第80期(2014年4月7日)	7,703	7,703	10	3.5		99.0	1,973
	第81期(2014年5月7日)	7,719	7,719	10	0.3		98.8	1,948
第15	第82期(2014年6月5日)	7,752	7,752	10	0.6		98.9	1,919
	第83期(2014年7月7日)	7,848	7,848	10	1.4		98.8	1,891
	第84期(2014年8月5日)	7,820	7,820	10	△0.2		98.7	1,808
	第85期(2014年9月5日)	8,029	8,029	10	2.8		99.1	1,776
	第86期(2014年10月6日)	8,010	8,010	10	△0.1		99.1	1,740
	第87期(2014年11月5日)	8,313	8,313	10	3.9		98.8	1,747
第16	第88期(2014年12月5日)	8,664	8,664	10	4.3		99.5	1,740
	第89期(2015年1月5日)	8,521	8,521	10	△1.5		98.0	1,678
	第90期(2015年2月5日)	8,398	8,398	10	△1.3		98.6	1,627
	第91期(2015年3月5日)	8,310	8,310	10	△0.9		98.7	1,545
	第92期(2015年4月6日)	8,258	8,258	10	△0.5		98.8	1,476
	第93期(2015年5月7日)	8,376	8,376	10	1.6		99.8	1,415
第17	第94期(2015年6月5日)	8,392	8,392	10	0.3		98.7	1,376
	第95期(2015年7月6日)	8,208	8,208	10	△2.1		99.0	1,309
	第96期(2015年8月5日)	8,126	8,126	10	△0.9		98.3	1,270
	第97期(2015年9月7日)	7,591	7,591	10	△6.5		98.5	1,162
	第98期(2015年10月5日)	7,534	7,534	10	△0.6		98.7	1,135
	第99期(2015年11月5日)	7,748	7,748	10	3.0		98.5	1,149
第18	第100期(2015年12月7日)	7,768	7,768	10	0.4		97.9	1,096
	第101期(2016年1月5日)	7,485	7,485	10	△3.5		98.8	1,044
	第102期(2016年2月5日)	7,446	7,446	10	△0.4		98.8	1,024
	第103期(2016年3月7日)	7,250	7,250	10	△2.5		99.0	974
	第104期(2016年4月5日)	7,428	7,428	10	2.6		98.2	985
	第105期(2016年5月6日)	7,160	7,160	10	△3.5		98.6	944
	第106期(2016年6月6日)	7,094	7,094	10	△0.8		99.0	930

作成期	決算期	基準 (分配落)	価額				投資信託証券組入比率	純資產額
			税分	配込金	期騰	中落率		
第19	第107期(2016年 7月5日)	円 6,905	円 10		% △2.5		% 98.3	百万円 905
	第108期(2016年 8月5日)	6,844	10		△0.7		98.5	887
	第109期(2016年 9月5日)	6,983	10		2.2		98.5	904
	第110期(2016年10月5日)	6,925	10		△0.7		98.9	892
	第111期(2016年11月7日)	6,800	10		△1.7		98.7	866
	第112期(2016年12月5日)	7,038	10		3.6		98.9	889
第20	第113期(2017年 1月5日)	7,294	10		3.8		99.0	907
	第114期(2017年 2月6日)	7,230	10		△0.7		99.0	890
	第115期(2017年 3月6日)	7,272	10		0.7		99.4	891
	第116期(2017年 4月5日)	7,184	10		△1.1		99.4	865
	第117期(2017年 5月8日)	7,326	10		2.1		99.2	870
	第118期(2017年 6月5日)	7,393	10		1.1		99.1	843
第21	第119期(2017年 7月5日)	7,510	10		1.7		98.7	843
	第120期(2017年 8月7日)	7,517	10		0.2		99.4	827
	第121期(2017年 9月5日)	7,527	10		0.3		99.4	815
	第122期(2017年10月5日)	7,623	10		1.4		99.7	811
	第123期(2017年11月6日)	7,603	10		△0.1		99.0	793
	第124期(2017年12月5日)	7,612	10		0.2		99.4	784
第22	第125期(2018年 1月5日)	7,727	10		1.6		99.8	782
	第126期(2018年 2月5日)	7,665	10		△0.7		99.0	772
	第127期(2018年 3月5日)	7,316	10		△4.4		99.0	733
	第128期(2018年 4月5日)	7,393	10		1.2		99.0	734
	第129期(2018年 5月7日)	7,393	10		0.1		98.8	732
	第130期(2018年 6月5日)	7,226	10		△2.1		99.2	711
第23	第131期(2018年 7月5日)	7,162	10		△0.7		98.7	699
	第132期(2018年 8月6日)	7,249	10		1.4		99.1	699
	第133期(2018年 9月5日)	7,050	10		△2.6		99.0	676
	第134期(2018年10月5日)	7,238	10		2.8		99.1	689
	第135期(2018年11月5日)	7,151	10		△1.1		98.9	680
	第136期(2018年12月5日)	7,235	10		1.3		99.7	674
第24	第137期(2019年 1月7日)	6,907	10		△4.4		98.4	644
	第138期(2019年 2月5日)	7,191	10		4.3		99.0	665
	第139期(2019年 3月5日)	7,280	10		1.4		98.8	669
	第140期(2019年 4月5日)	7,303	10		0.5		98.8	670
	第141期(2019年 5月7日)	7,223	10		△1.0		99.4	652
	第142期(2019年 6月5日)	7,066	10		△2.0		98.6	637

作成期	決算期	基準額 (分配落)	価額				投資信託証券組入比率	純資産額
			税分	配込金	期騰落	中率		
第25	第143期(2019年 7月5日)	円 7,254	円 10		% 2.8		% 99.1	百万円 650
	第144期(2019年 8月5日)	7,112	10		△1.8		98.8	633
	第145期(2019年 9月5日)	7,037	10		△0.9		98.5	623
	第146期(2019年10月7日)	7,131	10		1.5		98.4	630
	第147期(2019年11月5日)	7,275	10		2.2		97.7	624
	第148期(2019年12月5日)	7,246	10		△0.3		97.6	621
第26	第149期(2020年 1月6日)	7,410	10		2.4		97.8	634
	第150期(2020年 2月5日)	7,327	10		△1.0		98.0	608
	第151期(2020年 3月5日)	7,230	10		△1.2		98.4	574
	第152期(2020年 4月6日)	6,690	10		△7.3		96.9	513
	(償還日) 第153期(2020年 4月21日)	(償還価額) 6,756.19	—		1.0		—	517

(注) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

当ファンドの運用の基本方針に適した指数が存在しないため、ベンチマーク及び参考指数を特定しておりません。

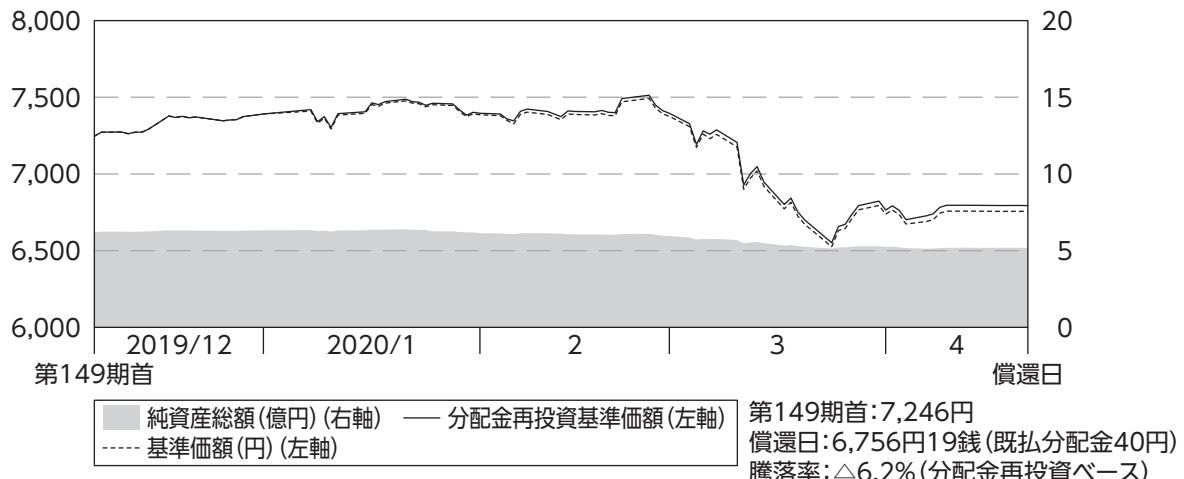
## 当社成期中の基準価額の推移

決 算 期	年 月 日	基 準 価 額		投 資 信 託 証 券 組 入 比 率
		騰	落	
第149期	(期 首)2019年12月5日	円 7,246	% —	% 97.6
	(期 末)2020年 1月6日	7,420	2.4	97.8
第150期	(期 首)2020年 1月6日	7,410	—	97.8
	(期 末)2020年 2月5日	7,337	△1.0	98.0
第151期	(期 首)2020年 2月5日	7,327	—	98.0
	(期 末)2020年 3月5日	7,240	△1.2	98.4
第152期	(期 首)2020年 3月5日	7,230	—	98.4
	(期 末)2020年 4月6日	6,700	△7.3	96.9
第153期	(期 首)2020年 4月6日	6,690	—	96.9
	(償還日) 2020年4月21日	(償還価額) 6,756.19	1.0	—

(注)期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

## 当作成期中の運用経過

### ■ 基準価額等の推移



(注1)分配金再投資基準価額は、分配金(税引前)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

(注2)分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入金額により課税条件も異なります。従って、各個人のお客様の損益の状況を示すものではありません。

(注3)分配金再投資基準価額は、2019年12月5日の値を基準価額に合わせて指数化しています。

### ■ 基準価額の主な変動要因

当作成期は、新型コロナウイルスの感染拡大による景気減速懸念を背景にFRB(米連邦準備理事会)など中央銀行による大規模な金融緩和が相次いだことは下支えしましたが、多くの通貨が対円で下落したことなどから基準価額は下落しました。

## ■ 投資環境

### 外国債券市場

新型コロナウイルスの感染拡大による景気減速懸念を背景にFRB(米連邦準備理事会)など中央銀行による大規模な金融緩和が相次いだことや世界的な株価急落を受けてリスク回避姿勢が強まつたことから、投資国(の)金利は概ね低下しました。

### 新興国債券市場

新興国現地通貨建て債券市場は、2020年初めまでは米中貿易交渉が第1段階の合意に達したほか、原油価格の上昇などを背景に投資家のリスク選好姿勢が強まつたことから上昇しました。その後は新型コロナウイルスの世界的な感染拡大や原油価格の急落などを背景に、投資家のリスク回避姿勢が強まつたことなどから軟調となりました。

## ■ 当ファンドのポートフォリオ

### ○当ファンド

基本組入比率に基づいて組み入れた下記の投資対象ファンドを通じて、日本を除く先進国(の)高格付高金利債券および現地通貨建て新興国ソブリン債券への投資を行い、安定的なインカムゲインの確保と投資信託財産の中長期的な成長を目指した運用を行いました。ファンド全体の投資比率は概ね高位を維持しました。繰上償還の決定を受けて、4月上旬に投資対象ファンドを全て売却しました。

#### ・ FOFs用世界高格付インカム債券ファンド(適格機関投資家専用)

日本を除く世界の高格付かつ高金利の公社債に分散投資することにより、リスク低減を図りつつ安定したインカムゲインの確保と信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行いました。通貨配分につきましては、政府が新型コロナウイルスの感染拡大に対応した大規模な経済対策を発表した米ドルや英ポンド、豪ドルなどの組入比率を高めに維持しました。

#### ・ GIM FOFs用新興国現地通貨ソブリン・ファンドF(適格機関投資家専用)

新興国(の)政府または政府機関の発行する債券を主要な投資対象とし、安定的かつ高水準のインカムゲインの確保と信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行いました。

＜投資対象ファンドについては、各運用会社からの情報に基づき掲載しています。＞

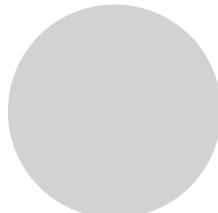
## ■ 当ファンドの組入資産の内容

---

### ○組入ファンド

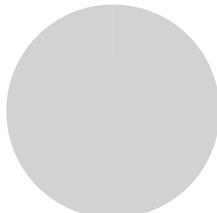
償還時における該当事項はありません。

### ○資産別配分



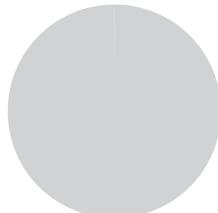
短期金融資産等  
100.0%

### ○国別配分



日本  
100.0%

### ○通貨別配分



円  
100.0%

(注)比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

## ■ 当ファンドのベンチマークとの差異

---

当ファンドの運用の基本方針に適した指数が存在しないため、ベンチマーク及び参考指数を特定しておりません。

## ■ 分配金

分配金額は、各期ごとの経費控除後の利子・配当等収益、基準価額水準等を考慮して以下の通りとさせていただきました。

なお、収益分配に充てず信託財産内に留保した利益については、運用の基本方針に基づいて運用を行いました。

(1万口当たり・税引前)

項目	第149期	第150期	第151期	第152期	
	2019年12月6日～ 2020年1月6日	2020年1月7日～ 2020年2月5日	2020年2月6日～ 2020年3月5日	2020年3月6日～ 2020年4月6日	
当期分配金 (対基準価額比率)	(円) (%)	10 (0.135)	10 (0.136)	10 (0.138)	10 (0.149)
当期の収益	(円)	10	10	10	10
当期の収益以外	(円)	－	－	－	－
翌期繰越分配対象額	(円)	1,257	1,273	1,275	1,277

(注1)「当期の収益」及び「当期の収益以外」は、円未満を切り捨てて表示していることから、合計した額が「当期分配金」と一致しない場合があります。

(注2)当期分配金の対基準価額比率は当期分配金(税引前)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注3)－印は該当がないことを示します。

## 設定以来の運用経過

基本組入比率に基づいて組み入れた下記の投資対象ファンドを通じて、日本を除く先進国の高格付高金利債券および現地通貨建て新興国ソブリン債券への投資を行い、安定的なインカムゲインの確保と投資信託財産の中長期的な成長を目指した運用を行いました。ファンド全体の投資比率は概ね高位を維持しました。繰上償還の決定を受けて、2020年4月上旬に投資対象ファンドを全て売却しました。

### 【基準価額の主な変動要因】

＜第1期～第16期＞

米国サブプライムローン問題に端を発した世界規模での信用収縮、世界市場での急激な株価下落を受け、質への逃避から債券は買い進まれましたが、それを上回るペースで円高が進行したことから基準価額は下落しました。

＜第17期～第28期＞

米国の金融・経済対策に伴う国債の大量発行が懸念され、世界的に金利は上昇しましたが、その後、世界的に金融緩和政策が長期化するとの見通しが強まったため債券価格が上昇し基準価額を押し上げました。

### ＜第29期～第58期＞

ユーロ圏の債務問題の深刻化から世界的に金利が低下し債券価格が上昇したことは基準価額にプラスに作用しましたが、一方で質への逃避の動きから円高が進行したことを受け、基準価額は下落しました。

### ＜第59期～第70期＞

ギリシャのユーロ圏からの離脱懸念が後退するなど欧州債務問題に対する過度な警戒感が後退しリスク回避的な投資行動が和らいだことから、新興国債券などのリスク資産に徐々に資金が回帰するとともに為替市場においても円高が一服し円安基調に転じたことから当ファンドの基準価額は上昇しました。また、世界的な金融緩和が債券利回りの下押し要因となったことに加え、衆議院の解散をきっかけに日銀への追加緩和期待が高まり円安基調を強めたことも基準価額を押し上げました。

### ＜第71期～第76期＞

バーナンキFRB(米連邦準備理事会)議長が量的金融緩和の早期縮小について言及すると先進国および新興国債券市場では利回りが総じて上昇したほか、為替市場で円高が進行したことを背景に基準価額が下落する場面も見られました。その後、2013年9月のFOMC(米連邦公開市場委員会)で量的金融緩和の縮小が見送られたことや米国の財政協議が難航したことなどを背景に利回りの上昇が一服し、次期FRB議長に指名されたイエレンFRB副議長が金融緩和の長期継続を示唆したことなどから先進国債券および新興国債券市場は堅調な推移を見せました。当成期末にかけては、欧米で堅調な経済指標が発表されたことを受けて債券利回りは総じて上昇し、為替市場では景況感や内外金利差などを反映し円安が進む展開となりました。

### ＜第77期～第82期＞

当成期の基準価額は、期初は外国為替市場の円安基調などを背景に堅調に推移していましたが、2014年に入ると米国の雇用統計が市場予想を下回ったことや、アルゼンチンペソの急落などをきっかけに新興国市場への警戒感が高まったことからリスクを抑制する投資行動が急速に広がり下落する展開となりました。その後、ウクライナ情勢の緊迫化や中国の景気減速懸念などの悪材料もあり軟調に推移する場面も見られましたが、FRBが低金利政策を長期にわたり継続する見通しが高まったことや、ECB(欧州中央銀行)が低インフレを背景に追加金融緩和政策を実施する姿勢を示したことなどから債券利回りは低位で推移したほか、新興国市場に対する過度な警戒感が後退し、新興国債券市場も持ち直す動きとなったことから基準価額は上昇しました。当成期末にかけても、主要先進国の債券利回りが低位で推移したことや新興国債券市場への資金回帰も続いたことから上昇する展開となりました。

### ＜第83期～第88期＞

当成期の基準価額は、FRBやECBなどによる緩和的な金融政策を背景に主要先進国の債券利回りが低位で推移したことにより、利回りを追求する投資行動が広がり新興国債券も底堅く推移したことを受け上昇しました。

一時、世界景気に対する不透明感から外国為替市場で円高が進行した影響などを受けて基準価額は下落しましたが、当作成期末にかけては日銀による追加金融緩和の決定により円安が鮮明となつたことから組み入れた2ファンドの基準価額がともに上昇し、当ファンドの基準価額は上昇しました。

#### <第89期～第94期>

当作成期前半は、原油価格の急落やギリシャの政情不安を背景にリスク回避姿勢が強まり、新興国の債券利回りが上昇したほか、為替市場で円高圧力が強まつたことから、基準価額は下落しました。当作成期後半は、米国の早期利上げ観測やユーロ圏のデフレ懸念後退を背景に欧米の債券利回りが上昇したもの、原油価格の回復などを背景に新興国の債券利回りが低下基調で推移したほか、為替市場で円安が進んだことから、基準価額は上昇しました。

#### <第95期～第100期>

当作成期の基準価額は、ギリシャの債務問題や米国の利上げ観測などを背景に軟調に推移したのち、2015年8月以降は中国の景気減速懸念からリスク回避姿勢が強まり為替市場で円高が進行したことから下落しました。その後は、米国の先行きの利上げペースは緩やかになるとの見方やECBによる追加金融緩和観測が下支え要因となったものの、原油安などを背景に資源国通貨が弱含んだ影響などを受けもみ合いでの推移となり、当作成期中の基準価額騰落率はマイナスとなりました。

#### <第101期～第106期>

前半は、原油価格の下落や世界的に株価が下落したことから先進国の債券利回りは低下基調で推移したものの、リスク回避姿勢の強まりから外国為替市場で円高が進行したことから基準価額は下落基調となりました。その後は、欧州および日本の中央銀行による追加金融緩和への期待などから基準価額は上昇へ転じたものの、世界経済の先行き不透明感の根強さを背景としたリスク回避姿勢の強まりや米国の利上げペースは緩やかになるという見方を受けて再び円高基調となつたことから、基準価額は下落しました。

#### <第107期～第112期>

当作成期初は各国の金融政策の不透明感や英国のEU(欧州連合)離脱問題などを背景に基準価額は下落しました。その後、英国のEU離脱問題は早期に落ち着きを取り戻したものの、米大統領選挙の動向などが懸念され一進一退の展開となりました。当作成期末にかけて米大統領選挙で勝利したトランプ次期政権による財政悪化懸念やインフレが加速するとの見方から米国の年内利上げ観測が高まり、為替市場で円安が進行したことなどを背景として、基準価額は値を戻す展開となりました。

#### <第113期～第118期>

当作成期の基準価額は上昇しました。当作成期初は、トランプ米政権の政策期待や米金利上昇などを背景に為替

市場で円安が進行したことなどから、基準価額は上昇しました。その後、シリアや北朝鮮を巡る地政学リスクの高まりや欧州の政治リスクなどが意識され軟調に推移する局面がありましたが、当成期末にかけては、フランス大統領選挙の動向などを受けて市場に安心感が広がったことから投資家のリスク選好の動きが強まり、基準価額は上昇基調で推移しました。

#### ＜第119期～第124期＞

当成期の基準価額は上昇しました。当成期初は、米国の利上げ観測への思惑などを背景に為替市場で円安が進行したことなどから、基準価額は上昇基調で推移しました。その後、北朝鮮を巡る地政学リスクの高まりなどが意識され軟調に推移する局面もありましたが、堅調な経済指標や米国の利上げ観測の高まりから米金利が上昇したことを受けたこととして為替市場で円安が進行したことなどが下支えし、基準価額は底堅い推移となりました。

#### ＜第125期～第130期＞

当成期の基準価額は下落しました。当成期初は、米国の税制改革法案が成立したことなどを背景として堅調に推移しました。当成期後半は、FRBによる先行きの利上げペース加速が意識され米国金利が上昇したことや、米国保護貿易主義に対する警戒感が拡大したことなどから軟調に推移しました。

#### ＜第131期～第136期＞

当成期の基準価額は上昇しました。当成期は米国の利上げが継続したことなどから、弱含む局面もありましたが、米中貿易摩擦への懸念や米利上げ打ち止め観測などから、米国を中心に金利が低下したことが下支えしました。

#### ＜第137期～第142期＞

当成期の基準価額は下落しました。世界景気の減速懸念や米中貿易摩擦の拡大懸念、主要中央銀行の緩和的な姿勢などから主要国の金利が低下したことがプラスに寄与した一方、期を通して主要通貨が円に対して下落したことがマイナスに影響しました。

#### ＜第143期～第148期＞

当成期の基準価額は上昇しました。当成期は、米中貿易摩擦への不透明感から弱含む局面もありましたが、世界的に中央銀行が金融緩和的な姿勢を引き続き示したことなどが支援材料となり、概ね堅調に推移しました。

#### ＜第149期～償還日＞

新型コロナウイルスの感染拡大による景気減速懸念を背景にFRBなど中央銀行による大規模な金融緩和が相次いだことは下支えしましたが、多くの通貨が対円で下落したことなどから基準価額は下落しました。

## 1万口当たりの費用明細

項目	当作成期		項目の概要	
	(2019年12月6日~2020年4月21日)			
	金額	比率		
(a) 信託報酬	24円	0.332%	(a)信託報酬=[期中の平均基準価額]×信託報酬率 期中の平均基準価額は7,222円です。 信託報酬に係る消費税は当(作成)期末の税率を採用しています。 委託した資金の運用、基準価額の計算、開示資料作成等の対価 交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、 購入後の情報提供等の対価 運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価	
(投信会社)	(4)	(0.050)		
(販売会社)	(19)	(0.270)		
(受託会社)	(1)	(0.012)		
(b) 売買委託手数料	一	一	(b)売買委託手数料=[期中の売買委託手数料] [期中の平均受益権口数]×10,000 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払 う手数料	
(株式)	(-)	(-)		
(新株予約権証券)	(-)	(-)		
(オプション証券等)	(-)	(-)		
(新株予約権付社債(転換社債))	(-)	(-)		
(投資信託証券)	(-)	(-)		
(商品)	(-)	(-)		
(先物・オプション)	(-)	(-)		
(c) 有価証券取引税	一	一	(c)有価証券取引税=[期中の有価証券取引税] [期中の平均受益権口数]×10,000 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金	
(株式)	(-)	(-)		
(新株予約権証券)	(-)	(-)		
(オプション証券等)	(-)	(-)		
(新株予約権付社債(転換社債))	(-)	(-)		
(公社債)	(-)	(-)		
(投資信託証券)	(-)	(-)		
(d) その他費用	0	0.002	(d)その他費用=[期中のその他費用] [期中の平均受益権口数]×10,000	
(保管費用)	(-)	(-)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保 管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用	
(監査費用)	(0)	(0.002)	監査費用は、監査法人に支払うファンドの監査に係る費用	
(その他)	(-)	(-)	その他は、金銭信託預入に係る手数料等	
合計	24	0.334		

(注1)期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2)各項目ごとに円未満は四捨五入しています。

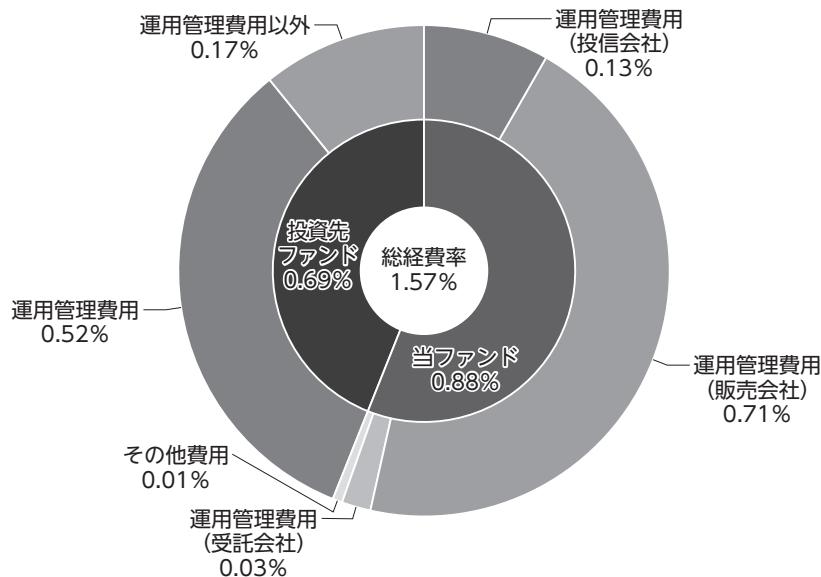
(注3)「比率」欄は、1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(注4)各項目の費用は、当ファンドが組み入れている投資信託証券が支払った費用を含みません(マザーファンドを除く)。

## <参考情報>

### 総経費率

当成期中の運用・管理にかかった費用の総額(原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。)を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額(1口当たり)を乗じた数で除した総経費率(年率)は1.57%です。



(注1)当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2)各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注3)各比率は、年率換算した値です。

(注4)投資先ファンドとは、当ファンドが組み入れている投資信託証券(マザーファンドを除く。)です。

(注5)当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注6)当ファンドの費用と投資先ファンドの費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注7)投資先ファンドの運用管理費用の比率は、各月末の投資先ファンドの保有比率に当該投資先ファンドの運用管理費率を乗じて算出した概算値を使用している場合があります。

(注8)上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

## 売買および取引の状況

### ＜投資信託受益証券＞

		当 作 成 期			
		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
国 内	FOF s用世界高格付インカム債券ファンド(適格機関投資家専用)	千口 —	千円 —	千口 580,327	千円 415,977
	GIM FOF s用新興国現地通貨ソブリン・ファンドF(適格機関投資家専用)	—	—	412,056	150,611
合	計	—	—	992,383	566,589

(注) 金額は受渡代金です。

### 利害関係人※との取引状況等

#### ■利害関係人との取引状況

区 分	当 作 成 期					
	買付額等A	うち利害関係人との取引状況B	B A	売付額等C	うち利害関係人との取引状況D	D C
投資信託受益証券	百万円 —	百万円 —	% —	百万円 566	百万円 566	% 100.0
金 銭 信 託	0.032703	0.032703	100.0	0.032703	0.032703	100.0
コ ー ル・ロ ー ン	4,864	958	19.7	4,362	842	19.3

(注) 当該取引に係る利害関係人は、三井住友信託銀行株式会社です。

### 組入資産の明細

償還時における該当事項はありません。

### 投資信託財産の構成

項 目	償 還 時	
	評 値 額	比 率
コ ー ル・ロ ー ン 等、そ の 他	千円 518,577	% 100.0
投 資 信 託 財 産 総 額	518,577	100.0

※ 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

# 資産、負債、元本および基準（償還）価額の状況ならびに損益の状況

## ■資産、負債、元本および基準（償還）価額の状況

項目	第149期末 2020年1月6日現在	第150期末 2020年2月5日現在	第151期末 2020年3月5日現在	第152期末 2020年4月6日現在	償還時 2020年4月21日現在
(A) 資産	635,470,192円	609,571,985円	579,883,669円	520,714,806円	518,577,183円
コード・ローン等	15,333,426	6,508,949	8,933,205	23,342,126	518,577,183
投資信託受益証券(評価額)	620,136,766	596,119,510	565,062,118	497,372,680	—
未収入金	—	6,943,526	5,888,346	—	—
(B) 負債	1,342,692	1,285,795	5,717,144	7,532,479	883,722
未払収益分配金	855,803	830,194	794,144	767,083	—
未払解約金	—	—	4,499,277	6,348,306	681,912
未払信託報酬	483,837	452,778	421,084	414,499	199,747
未払利息	37	4	17	12	818
その他未払費用	3,015	2,819	2,622	2,579	1,245
(C) 純資産総額(A-B)	634,127,500	608,286,190	574,166,525	513,182,327	517,693,461
元本	855,803,016	830,194,272	794,144,150	767,083,548	766,250,969
次期繰越損益金	△221,675,516	△221,908,082	△219,977,625	△253,901,221	—
償還差損金	—	—	—	—	△248,557,508
(D) 受益権総口数	855,803,016口	830,194,272口	794,144,150口	767,083,548口	766,250,969口
1万口当たり基準価額(C/D)	7,410円	7,327円	7,230円	6,690円	—
1万口当たり償還価額(C/D)	—	—	—	—	6,756円19銭

## ■損益の状況

項目	第149期 自 2019年12月6日 至 2020年1月6日	第150期 自 2020年1月7日 至 2020年2月5日	第151期 自 2020年2月6日 至 2020年3月5日	第152期 自 2020年3月6日 至 2020年4月6日	第153期 自 2020年4月 7日 至 2020年4月21日
(A) 配当等収益	1,628,192円	2,553,672円	1,351,285円	1,279,933円	△6,186円
受取配当金	1,629,020	2,554,057	1,351,464	1,280,739	—
受取利息	—	10	—	25	—
支払利息	△828	△395	△179	△831	△6,186
(B) 有価証券売買損益	13,734,006	△8,188,478	△7,913,509	△41,567,442	5,273,254
売買益	13,759,406	38,549	151,770	1,237,890	5,273,254
売買損	—	△25,400	△8,227,027	△42,805,332	—
(C) 信託報酬等	△486,852	△455,597	△423,706	△417,078	△200,992
(D) 当期損益金(A+B+C)	14,875,346	△6,090,403	△6,985,930	△40,704,587	5,066,076
(E) 前期繰越損益金	△174,696,950	△155,751,749	△155,476,721	△157,591,099	△198,781,956
(F) 追加信託差損益金	△60,998,109	△59,235,736	△56,720,830	△54,838,452	△54,841,628
(配当等相当額)	(2,783,529)	(2,741,059)	(2,658,257)	(2,597,802)	(2,625,032)
(売買損益相当額)	(△63,781,638)	(△61,976,795)	(△59,379,087)	(△57,436,254)	(△57,466,660)
(G) 計	△220,819,713	△221,077,888	△219,183,481	△253,134,138	—
(H) 収益分配金	△855,803	△830,194	△794,144	△767,083	—
次期繰越損益金(G+H)	△221,675,516	△221,908,082	△219,977,625	△253,901,221	—
償還差損金(D+E+F+H)	—	—	—	—	△248,557,508
追加信託差損益金	△60,998,109	△59,235,736	△56,720,830	△54,838,452	—
(配当等相当額)	(2,783,529)	(2,741,059)	(2,658,257)	(2,597,802)	(—)
(売買損益相当額)	(△63,781,638)	(△61,976,795)	(△59,379,087)	(△57,436,254)	(—)
分配準備積立金	104,809,810	102,955,745	98,656,950	95,413,539	—
繰越損益金	△265,487,217	△265,628,091	△261,913,745	△294,476,308	—

(注1) 第149～152期末の(B)有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

＜注記事項＞

※当ファンドの第149期首元本額は857,604,677円、第149～153期中追加設定元本額は1,409,699円、第149～153期中一部解約元本額は92,763,407円です。

※分配金の計算過程

項目	第149期	第150期	第151期	第152期
(A) 配当等収益額(費用控除後) 有価証券売買等損益額 (費用控除後・繰越欠損金補填後)	1,576,586円 -円	2,098,075円 -円	927,579円 -円	862,855円 -円
(C) 収益調整金額	2,783,529円	2,741,059円	2,658,257円	2,597,802円
(D) 分配準備積立金額	104,089,027円	101,687,864円	98,523,515円	95,317,767円
(E) 分配対象収益額(A+B+C+D)	108,449,142円	106,526,998円	102,109,351円	98,778,424円
(F) 期末残存口数	855,803,016口	830,194,272口	794,144,150口	767,083,548口
(G) 収益分配対象額(1万口当たり) (E/F×10,000)	1,267円	1,283円	1,285円	1,287円
(H) 分配金額(1万口当たり)	10円	10円	10円	10円
(I) 収益分配金額(F×H/10,000)	855,803円	830,194円	794,144円	767,083円

## 投資信託財産運用総括表

信託期間	投資信託契約締結日	2007年6月25日		投資信託契約終了時の状況	
	投資信託契約終了日	2020年4月21日		資産総額	518,577,183円
区分	投資信託契約締結当初	投資信託契約終了時	差引増減または追加信託	負債総額	883,722円
		766,250,969円	△2,131,375,598円	純資産総額	517,693,461円
受益権口数	2,897,626,567口	766,250,969口	△2,131,375,598円	受益権口数	766,250,969口
元本額	2,897,626,567円	766,250,969円	△2,131,375,598円	1万口当たり償還金	6,756.19円

### 毎計算期末の状況

計算期	元本額	純資産総額	基準価額	1万口当たり分配金	
				金額	分配率
第1期	10,356,877,621円	9,694,972,924円	9,361円	52円	0.5200%
第2期	11,542,443,753	11,326,967,104	9,813	52	0.5200
第3期	12,564,659,724	12,385,839,223	9,858	52	0.5200
第4期	13,305,080,227	12,476,451,158	9,377	52	0.5200
第5期	14,195,598,995	13,209,122,609	9,305	52	0.5200
第6期	14,569,609,355	13,404,499,729	9,200	52	0.5200
第7期	15,014,723,668	13,544,578,440	9,021	52	0.5200
第8期	15,486,198,730	13,781,082,139	8,899	52	0.5200
第9期	15,753,041,290	14,240,427,124	9,040	52	0.5200
第10期	15,813,668,863	14,312,066,608	9,050	52	0.5200
第11期	16,002,474,264	14,545,614,990	9,090	52	0.5200
第12期	16,157,449,661	15,065,850,002	9,324	52	0.5200
第13期	16,459,166,615	14,470,046,269	8,791	52	0.5200
第14期	17,423,211,536	14,110,875,899	8,099	52	0.5200
第15期	17,353,055,484	11,720,498,843	6,754	45	0.4500
第16期	17,324,401,550	11,042,468,568	6,374	38	0.3800
第17期	17,299,623,324	11,339,850,882	6,555	38	0.3800
第18期	17,236,102,879	10,386,256,717	6,026	30	0.3000
第19期	17,129,466,570	10,849,340,614	6,334	30	0.3000
第20期	17,001,480,121	11,880,476,884	6,988	30	0.3000
第21期	16,882,450,782	11,769,446,012	6,971	30	0.3000
第22期	16,679,389,144	11,932,739,043	7,154	30	0.3000
第23期	16,364,862,999	11,611,927,832	7,096	30	0.3000
第24期	16,161,436,770	11,954,747,369	7,397	30	0.3000
第25期	15,860,557,580	11,311,380,952	7,132	30	0.3000
第26期	15,538,609,717	10,896,062,317	7,012	30	0.3000
第27期	14,983,773,093	10,679,198,303	7,127	30	0.3000
第28期	14,458,009,156	10,375,594,180	7,176	30	0.3000
第29期	14,055,480,325	10,290,847,018	7,322	30	0.3000
第30期	13,555,238,019	9,634,313,403	7,107	30	0.3000
第31期	13,325,442,704	9,279,723,035	6,964	30	0.3000

計算期	元本額	純資産総額	基準備額	1万口当たり分配金	
				金額	分配率
第32期	12,795,410,583円	9,558,101,536円	7,470円	30円	0.3000%
第33期	12,516,563,096	9,352,955,263	7,472	30	0.3000
第34期	12,194,307,230	8,448,707,602	6,928	30	0.3000
第35期	11,595,700,272	7,688,662,225	6,631	30	0.3000
第36期	11,273,010,969	7,690,455,655	6,822	30	0.3000
第37期	10,898,406,047	7,295,480,605	6,694	30	0.3000
第38期	10,395,966,665	7,181,444,159	6,908	30	0.3000
第39期	10,066,903,932	6,887,835,408	6,842	30	0.3000
第40期	9,723,865,341	6,545,050,689	6,731	30	0.3000
第41期	9,365,278,032	6,232,890,236	6,655	30	0.3000
第42期	8,787,732,719	5,809,574,628	6,611	30	0.3000
第43期	8,397,745,437	5,612,256,350	6,683	30	0.3000
第44期	7,973,131,722	5,540,244,759	6,949	30	0.3000
第45期	7,691,383,891	5,366,802,247	6,978	30	0.3000
第46期	7,442,404,292	5,139,005,625	6,905	30	0.3000
第47期	7,103,370,515	4,893,730,226	6,889	30	0.3000
第48期	6,853,945,607	4,624,900,099	6,748	30	0.3000
第49期	6,659,411,414	4,383,811,374	6,583	30	0.3000
第50期	6,441,669,537	3,797,805,114	5,896	30	0.3000
第51期	6,161,343,608	3,865,468,978	6,274	30	0.3000
第52期	5,907,009,325	3,604,207,585	6,102	30	0.3000
第53期	5,742,152,698	3,441,352,873	5,993	30	0.3000
第54期	5,505,636,878	3,421,597,646	6,215	30	0.3000
第55期	5,305,416,011	3,555,755,423	6,702	30	0.3000
第56期	5,005,149,472	3,339,580,118	6,672	30	0.3000
第57期	4,922,135,578	3,181,119,045	6,463	30	0.3000
第58期	4,839,087,772	2,886,045,781	5,964	30	0.3000
第59期	4,739,341,743	2,962,265,704	6,250	30	0.3000
第60期	4,638,995,362	2,854,003,830	6,152	30	0.3000
第61期	4,517,677,398	2,798,922,495	6,195	30	0.3000
第62期	4,367,358,292	2,754,324,603	6,307	30	0.3000
第63期	4,253,887,351	2,739,303,790	6,440	30	0.3000
第64期	4,132,791,842	2,723,388,776	6,590	30	0.3000
第65期	4,040,909,672	2,847,526,112	7,047	30	0.3000
第66期	3,932,640,709	2,935,285,431	7,464	30	0.3000
第67期	3,880,857,507	2,860,097,808	7,370	30	0.3000
第68期	3,733,424,184	2,722,990,079	7,294	30	0.3000
第69期	3,643,987,337	2,846,418,534	7,811	10	0.1000
第70期	3,421,494,498	2,596,755,374	7,590	10	0.1000
第71期	3,353,367,048	2,437,947,035	7,270	10	0.1000

計算期	元本額	純資産総額	基準備額	1万口当たり分配金	
				金額	分配率
第72期	3,220,671,373円	2,330,051,720円	7,235円	10円	0.1000%
第73期	3,166,628,546	2,241,134,978	7,077	10	0.1000
第74期	3,089,560,690	2,243,473,242	7,261	10	0.1000
第75期	3,049,625,316	2,246,476,278	7,366	10	0.1000
第76期	2,891,861,302	2,165,536,667	7,488	10	0.1000
第77期	2,746,307,857	2,104,513,968	7,663	10	0.1000
第78期	2,690,020,921	1,947,239,700	7,239	10	0.1000
第79期	2,659,247,307	1,981,326,087	7,451	10	0.1000
第80期	2,561,584,038	1,973,066,057	7,703	10	0.1000
第81期	2,524,028,165	1,948,346,201	7,719	10	0.1000
第82期	2,475,954,332	1,919,426,447	7,752	10	0.1000
第83期	2,409,772,665	1,891,085,171	7,848	10	0.1000
第84期	2,312,594,839	1,808,387,952	7,820	10	0.1000
第85期	2,212,851,860	1,776,664,292	8,029	10	0.1000
第86期	2,173,642,499	1,740,988,446	8,010	10	0.1000
第87期	2,101,462,553	1,747,019,386	8,313	10	0.1000
第88期	2,008,475,216	1,740,109,978	8,664	10	0.1000
第89期	1,969,712,230	1,678,436,639	8,521	10	0.1000
第90期	1,937,969,824	1,627,488,591	8,398	10	0.1000
第91期	1,859,764,799	1,545,403,963	8,310	10	0.1000
第92期	1,788,319,925	1,476,819,931	8,258	10	0.1000
第93期	1,689,612,525	1,415,182,197	8,376	10	0.1000
第94期	1,640,173,252	1,376,502,205	8,392	10	0.1000
第95期	1,595,788,998	1,309,865,582	8,208	10	0.1000
第96期	1,563,797,206	1,270,730,480	8,126	10	0.1000
第97期	1,531,728,205	1,162,719,090	7,591	10	0.1000
第98期	1,507,378,310	1,135,616,373	7,534	10	0.1000
第99期	1,483,047,766	1,149,014,540	7,748	10	0.1000
第100期	1,411,148,705	1,096,192,875	7,768	10	0.1000
第101期	1,395,972,497	1,044,936,992	7,485	10	0.1000
第102期	1,375,632,129	1,024,242,834	7,446	10	0.1000
第103期	1,344,376,387	974,701,446	7,250	10	0.1000
第104期	1,326,745,023	985,552,486	7,428	10	0.1000
第105期	1,318,508,018	944,092,935	7,160	10	0.1000
第106期	1,311,798,578	930,542,179	7,094	10	0.1000
第107期	1,310,941,695	905,204,596	6,905	10	0.1000
第108期	1,296,745,512	887,440,977	6,844	10	0.1000
第109期	1,294,891,444	904,165,907	6,983	10	0.1000
第110期	1,288,725,186	892,414,540	6,925	10	0.1000
第111期	1,274,435,057	866,617,223	6,800	10	0.1000

計算期	元本額	純資産総額	基準備額	1万口当たり分配金	
				金額	分配率
第112期	1,263,271,077円	889,118,009円	7,038円	10円	0.1000%
第113期	1,243,987,056	907,420,532	7,294	10	0.1000
第114期	1,232,081,256	890,775,633	7,230	10	0.1000
第115期	1,225,429,677	891,119,562	7,272	10	0.1000
第116期	1,204,791,051	865,501,544	7,184	10	0.1000
第117期	1,187,529,808	870,022,416	7,326	10	0.1000
第118期	1,140,560,264	843,242,547	7,393	10	0.1000
第119期	1,123,367,312	843,593,252	7,510	10	0.1000
第120期	1,101,405,899	827,956,676	7,517	10	0.1000
第121期	1,082,762,194	815,000,663	7,527	10	0.1000
第122期	1,064,966,621	811,863,644	7,623	10	0.1000
第123期	1,043,784,851	793,542,037	7,603	10	0.1000
第124期	1,030,834,376	784,665,811	7,612	10	0.1000
第125期	1,012,442,738	782,349,401	7,727	10	0.1000
第126期	1,007,503,980	772,301,772	7,665	10	0.1000
第127期	1,002,497,317	733,442,955	7,316	10	0.1000
第128期	994,162,540	734,959,429	7,393	10	0.1000
第129期	990,404,579	732,233,500	7,393	10	0.1000
第130期	984,668,847	711,489,885	7,226	10	0.1000
第131期	976,177,994	699,153,683	7,162	10	0.1000
第132期	965,194,306	699,630,389	7,249	10	0.1000
第133期	959,481,598	676,423,283	7,050	10	0.1000
第134期	952,512,775	689,401,328	7,238	10	0.1000
第135期	951,149,743	680,148,969	7,151	10	0.1000
第136期	932,825,018	674,917,408	7,235	10	0.1000
第137期	933,142,257	644,515,555	6,907	10	0.1000
第138期	925,137,338	665,259,863	7,191	10	0.1000
第139期	919,997,593	669,755,814	7,280	10	0.1000
第140期	917,582,917	670,104,465	7,303	10	0.1000
第141期	903,123,887	652,339,944	7,223	10	0.1000
第142期	902,042,846	637,366,238	7,066	10	0.1000
第143期	897,089,004	650,718,604	7,254	10	0.1000
第144期	890,283,980	633,195,170	7,112	10	0.1000
第145期	885,571,471	623,196,163	7,037	10	0.1000
第146期	884,722,949	630,897,143	7,131	10	0.1000
第147期	858,974,033	624,927,699	7,275	10	0.1000
第148期	857,604,677	621,408,944	7,246	10	0.1000
第149期	855,803,016	634,127,500	7,410	10	0.1000
第150期	830,194,272	608,286,190	7,327	10	0.1000
第151期	794,144,150	574,166,525	7,230	10	0.1000

計算期	元本額	純資産総額	基準価額	1万口当たり分配金	
				金額	分配率
第152期	767,083,548円	513,182,327円	6,690円	10円	0.1000%

## 分配金のお知らせ

	第149期	第150期	第151期	第152期
1万口当たり分配金	10円	10円	10円	10円

(注)分配金は各決算日から起算して5営業日までにお支払いを開始しております。

### 【分配金の課税上の取扱いについて】

- ・収益分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金(特別分配金)」(受益者毎の元本の一部払戻しに相当する部分)の区分があります。

受益者が収益分配金を受け取る際、

- A. 当該収益分配金落ち後の基準価額が当該受益者の個別元本と同額の場合又は当該受益者の個別元本を上回っている場合には、当該収益分配金の全額が普通分配金となり、
- B. 当該収益分配金落ち後の基準価額が当該受益者の個別元本を下回っている場合には、その下回る部分の額が元本払戻金(特別分配金)となり、当該収益分配金から当該元本払戻金(特別分配金)を控除した額が普通分配金となります。

なお、受益者が元本払戻金(特別分配金)を受け取った場合、収益分配金発生時にその個別元本から当該元本払戻金(特別分配金)を控除した額が、その後の当該受益者の個別元本となります。

- ・課税上の詳細につきましては、税務専門家等にご確認されることをお勧めいたします。
- ・税法が改正された場合などは、上記の内容が変更になる場合があります。

## お知らせ

該当事項はありません。